

メンバーの  
素顔をご紹介します  
PAC ROOM

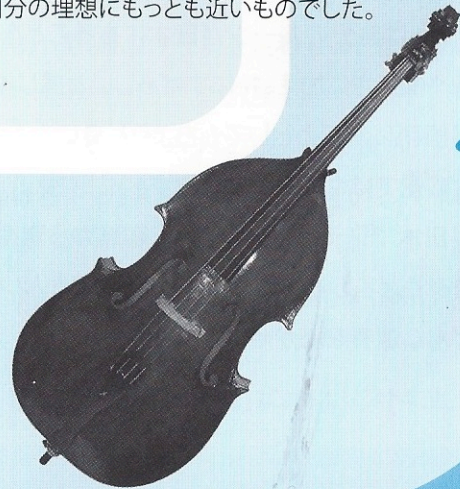
愛用楽器のことからプライベートなお話まで、メンバーの知られざる一面をたっぷりをご紹介します。

サイモン・ポレジャエフ  
(コントラバス)

Simon Polezhayev,  
Contrabass

■ 愛用の楽器について教えてください。

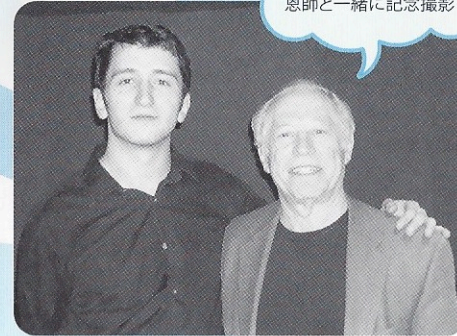
この楽器を手に入れたのは今年の6月、PACに入団する直前です。大学在籍中は学校が所有していた楽器を借りることができたので、楽器探しには時間をかけ納得いくものを見つけたいと思っていました。ニューヨークからニュージャージー、テキサスまで足を運びたくさんの楽器を見ましたが、なかなか思い通りのものに出会うことができませんでした。この楽器を見つけたのは2ヵ月に一度、新たな楽器が入荷するタイミングで顔を出していた近所のお店でした。楽器を探し始めてから3年目のことでした。コントラバスはオーケストラ用の楽器とソロ用の楽器とで、それぞれ特徴が異なります。この楽器は両方の長所を兼ね備えていて、完璧とまではいえませんでした。自分の理想にもっとも近いものでした。



■ コントラバスを始めたきっかけは？

音楽一家に育ったため、当然のように小さい頃から楽器を習い始めました。4才からピアノ、7才からヴァイオリンを始めましたが、どちらの楽器も自分に合っている気がせず、反発心を持ったまま続けていたので長くは続きませんでした。父の友人でニューヨーク・フィルの首席コントラバス奏者の方からコントラバスを習い始めたのは16才の時。これまで習った楽器とは違い、練習するのが楽しくてあつという間にのめり込み、初めて自主的に取り組むようになりました。先生はとてつもない人でしたが、同じロシア出身ということもあってか価値観が似ていて相性が良かったことも大きかったですね。

恩師と一緒に記念撮影



ソリストとして  
オーケストラと共演



■ 音楽以外の趣味、最近ハマっていることは？

中学生の頃、スイミングチームで泳いでいたので水泳が得意です。ライフセーバーのアルバイトも経験したことがあります。今での日常的に水泳はエクササイズに取り入れています。楽器を長時間演奏するとどうしても体が傾いてきてしまうので、バランスを整えるためにも続けています。バスケットボールも好きで、アメリカにいた頃はよくやっていた。元コアメンバーのポール・ウェールとはアスペン音楽祭で知り合った友人で、一緒にバスケットを楽しんだ仲間なんです。

■ 日本での暮らしはどうか？

日本の食べ物はどれも美味しい！特にラーメン、お寿司、お酒が好きです。日本のラーメンはダントツに美味しいです！ピザに関してはニューヨークの方が美味しいので、時々あの味が恋しくなりますね。

日本人はとてつもない礼儀正しいと思います。些細なことでも互いにお辞儀をする文化に感心しました。とても勤勉で、どの仕事に従事している人もそれぞれプライドを持って働いているように見えます。やるべきことをきちんと全うしている姿が素晴らしいと感じます。

